発掘速報

令和５年度　No.５

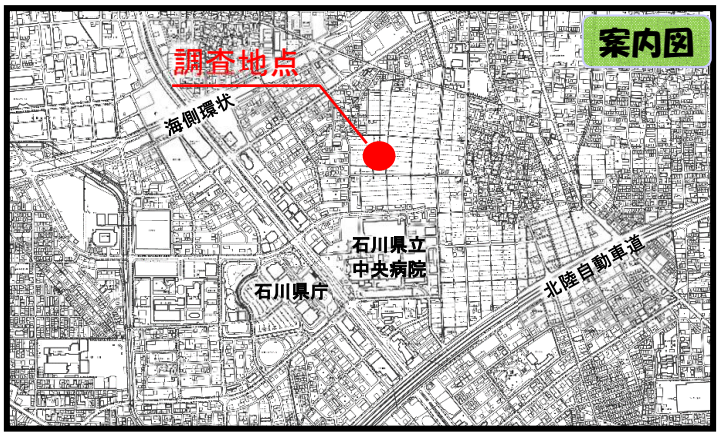
南新保ゴマヂマチ遺跡発掘調査

概　　要

南新保土地区画整理事業に伴い発掘調査を行っています。調査では弥生時代終末期から古墳時代前期の溝や柱穴などを検出しています。北東の区画では複数の大規模な溝が検出され、大量の弥生土器が出土しています。また、幅7m前後のL字状に曲がる溝も検出されており、今後の調査成果が期待されます。

場　　所

金沢市南新保町地内



調査期間

令和5年7月から

令和5年12月まで（予定）

時　　代

弥生時代終末～古墳時代前期

調査風景

弥生土器出土状況（SD5001）